資料３ 障害者スポーツの推進施策について

身近な地域でのパラスポーツ普及環境整備事業　スキーム

課題：・市町村において、パラスポーツを行うノウハウや専門人材が乏しく、活発な活動に結びついていない
・県下の市町村が連携してパラスポーツを活性化させる機運がまだ弱い

事業１
ハラスポーツ推進
プロジェクト実行委員会
（県直営）
目的：県内関係機関の連携強化（R4～継続）
福祉関係（社協、障福協 等）
障害者スポーツ関係
スポーツ関係団体（スポ協等）
ヴァンフォーレ甲府
教育関係（学院大、特支連盟等）
モデル事業市町村

事業５
パラスポーツフェスティバルの開催
（県直営）
目的：県主催のイベントに参画してもらい、
イベント開催のためのノウハウを市
町村と共有

参画
参画
仲介
仲介
ノウハウ展開
連携
伴走

事業２
市町村連携サポーター
（障害者スポーツ協会内配置）
目的：市町村主催イベントの伴走支援
圏域連携会議への参画
市町村と県内関係機関とのコネクション

県
市町村

中北地域
峡東地域
峡南地域
富東地域

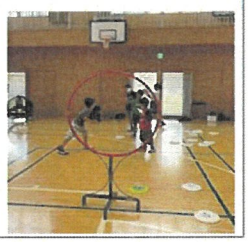
事業４
市町村モデル事業による
パラスポーツイベント開催
市町村モデル事業による
パラスポーツイベント開催
市町村モデル事業による
パラスポーツイベント開催
市町村モデル事業による
パラスポーツイベント開催

事業３ 市町村連携会議（県直営）
目的：研修会やモデル事業報告会による
事業の横展開

身近な地域でのパラスポーツ普及環境整備事業（市町村モデル事業　具体事業例）

パラスポーツ体験会

特別支援学校や総合型地域スポーツクラブを活用した誰もが参加できる体験会を実施
障害者向けプログラム



体験ブース出展

市町村主催のお祭りや商業施設等にブースを出展して、体験会を実施



出前講座・体験教室

学校や福祉事業所、企業等を対象としたパラアスリートや競技団体を講師として体験会やデモンストレーション講話等を実施



講演会

市町村民や学校、企業等を対象としたパラアスリート等による講演会を実施



大会企画

誰もが参加できるボッチャ等のパラスポーツの大会の企画



市町村連携サポーター
（障害者スポーツ協会内配置）

市町村が実施するパラスポーツの活動に対し、専門的な知識や実践経験を基にノウハウを伝えながら、一緒に企画・運営を行う

事業①　市町村モデル事業（補助金）（1,215 千円）

・市町村でのパラスポーツ普及のため、モデル市町村に対し、市町村連携サポーターの支援のもとパラスポーツイベント等の開催に対して、補助金制度として実施する。

令和８年度実施状況（令和８年１０月２９日現在）

都留市：あすチャレスクール（６月１日～２５日）

都留市内の小中学校１０校５６０名を対象にパラスポーツ体験

甲府市：パラスポーツパーク（１０月下旬、１月中旬）

ボッチャ、車椅子バスケットボール、ゴールボール、フライングディスク、ブラインドサッカー

中央市：中央市スポーツフェスティバル（１０月１２日）

パラスポーツ体験（ボッチャ、ブラインドサッカー）

忍野村：忍野村スポーツフェスティバル（１０月１２日）

ボッチャ、フライングディスク、車椅子バスケットボールの体験

富士河口湖町：パラスポーツイベント（１月～２月）

パラスポーツ体験

事業②　市町村連携サポーターの設置（委託事業）（555千円）

・市町村でのモデル事業におけるパラスポーツイベント開催等のノウハウを伝える等、伴走支援を実施する。

委託先：山梨県障害者福祉協会

（令和８年４月１日～令和９年２月２６日）

令和８年度の活動実績　１１件（令和８年１０月２９日現在）

事業③　市町村連携会議（90千円）

・市町村でのパラスポーツ実施に関わる課題等の解決を図るため、情報提供やモデル事業の好事例を共有、横展開するための会議を実施する。

第１回　令和８年８月２７日（木）　パラスポーツ体験会

第２回　令和９年２月中旬　各市町村が実施したモデル事業発表会

事業④　パラスポーツ推進プロジェクト実行委員会（30千円）

・パラスポーツ推進を目的にステークホルダーが一堂に会し、取り組みを協議するとともに、連携強化を図る。

第１回　令和８年７月２２日（水）

本県スポーツ推進計画の進捗状況、パラスポーツの現状と課題について

第２回　令和９年２月中旬

本年度の事業報告

事業⑤　パラスポーツフェスティバル（170千円）

・県全体のパラスポーツ普及を図るとともに、市町村に対してイベント開催のノウハウの伝授や競技団体との連携強化を図る。

開催日　令和８年１０月３日（土）９時～１２時　　参加人数１１８人

会場　　富士北麓公園体育館

内容　　パラスポーツ体験【５競技】

フライングディスク、車椅子バスケットボール、車椅子テニス、ブラインドサッカー、ボッチャ



場所

富士北麓公園　体育館

〒４０３－０００５
山梨県富士吉田市上吉田立石5000

参加対象

どなたでも参加OK！参加無料！

障がいの有無に関わらず
みんなで楽しめます！

主催　山梨県
後援　山梨日日新聞/山梨放送
　　株式会社テレビ山梨
　　山梨県教育委員会

お問い合わせ
　　TEL：055-225-3942
　　FAX：055-223-1786

申込方法

FAXかQRコードから
申し込み可能！

〆切　9/28(月)

山梨県立やまなしパラスポーツセンター利用状況

1　令和８年度利用人数目標　17,000 人

2　R6～R8 現在までの実績

	令和6年度				令和7年度				令和8年度			
	障害者	介助者	健常者	計	障害者	介助者	健常者	計	障害者	介助者	健常者	計
4月					225	131	559	915	623	303	746	1,672
5月					357	202	448	1,007	758	369	1,349	2,476
6月					457	189	594	1,240	719	349	673	1,741
7月					661	306	854	1,821	978	422	1,128	2,528
8月					908	455	892	2,255	786	391	1,402	2,579
9月					608	263	1,001	1,872	721	330	1,187	2,238
10月					831	424	1,190	2,445				
11月					575	242	972	1,789				
12月					525	271	813	1,609				
1月					818	283	1,346	2,447				
2月					548	254	848	1,650				
3月	97	50	406	553	646	310	1,450	2,406				
合計	147		406	553	10,489		10,967	21,456	6,749		6,485	13,234
	26.6%		73.4%		48.9%		51.1%		51.0%		49.0%	

3　施設利用

・パラスポーツの普及や共生を目的として障害者の体育館利用を優先（※）するが、健常者についても通常利用する。

※障害者の予約（３か月前）を先行して受付けた後に、一般の予約（１か月前）を受付ける運用とする。

※障害者については、障害者手帳提示により無料で利用可能



４　自主事業

○　共生社会の実現に向けた事業【４事業】

・パブリックビューイング（ヴァンフォーレ甲府のアウェイゲームのサッカー観戦）

・やまパラまつり　１１月１４日（土）開催

・やまパラブース（ヴァンフォーレ甲府試合会場にてパラスポーツ体験、福祉施設出店、絵画展示等を実施）

・山梨県小学生ボッチャ競技会　7 月 11 日（土）開催

参加チーム 12 チーム　参加選手 52 名（通常学級 26 名、特別支援学校・学級 26 名）

総来場者数 162 名



○　パラスポーツ普及に向けた事業【２事業】

・どこでもパラスポ体験サポート（出前授業、講座等の実施）

・ヴァンフォーレパラスポーツチャレンジ

（ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブが主催、共催、協力する事業にセンター職員を派遣し、パラスポーツ体験会を実施）

○　障害の有無に関わらない交流を行う事業【３事業】

・みんなのアトリエ（館内エントランスに障害者が制作した絵画や木工品等を展示、販売コーナー設置）

・わくワーク（就労事業所、支援学校等にその事業所の得意分野製品を発注し、大型イベント等を実施する際に希望事業所に販売スペースを提供）



・パラスポーツセンター来場サポートサービス

（施設利用希望者に対する送迎サービス）

５　教室・講座

○　障害者が定期的にパラスポーツに取り組むための講座【４事業】

・ソーシャルフットボール教室（精神障害を有する方を対象としたフットサル教室）

・うごき場（中度以上の障害を有する方、障害者施設利用者を対象とした運動の機会や場の提供）

・個人利用スペース（障害児・者が一人でも安心して運動、スポーツが楽しめるスペース）

・障害児・者対象運動、スポーツ教室（障害児・者対象とする運動、スポーツへの導入を目的とした教室）

○　障害の有無、年齢、性別に関わらず交流を行うための催し、講座【１２事業】



・みんなで車椅子バスケ
・みんなでゴールボール
・みんなでフライングディスク
・みんなでブラインドサッカー
・みんなでボッチャ
・パラスポひろば（障害のある方、運動が苦手な方を対象に体育館を開放し、様々なスポーツに親しむ場）
・みんなのゆるフィット（誰でも実施可能なユニバーサルなゆったりストレッチ&ゆるトレーニング））
・メンテナンスヨガ
・青竹エクササイズ（青竹で足裏からの刺激全身筋力トレーニング）
・座・フィットネス（椅子に座ってリズムに合わせて身体を動かすフィットネス事業）
・アジリティ&ランクリニック（走りの技術を習得するための教室）
・パラスポーツ普及事業（不定期：パラスポーツ普及を目的とした不定期開催事業、体験イベントや研修等）



○ センター共催・協力事業予定
・風林火山ボッチャ交流大会（共催協力予定）
　県内在住誰でも参加できるボッチャ大会
・日々之×salad bowl（共催予定）
　スポーツ、文化、芸能が入り交じったごちゃまぜイベント、ディスコやダンス、出店ブースを実施
・TEACCH やまなしフェス（協力予定）
　自閉症スペクトラム障害のプログラム、TEACCH プログラムの研修会に合わせて、どなたでも楽しめるパラスポーツ体験会を実施
・センターまつり（共同主催予定）
　県立青少年センターが毎年開催しているお祭りイベント「センターまつり」にパラセンターも参加　パラスポーツ体験会実施